

平成30年度大阪府立寝屋川支援学校第2回「学校運営協議会」議事録

開催日時	平成30年12月17日(月) 9:30~11:30			
開催場所	大阪府立寝屋川支援学校 図書室			
出席者	委員	職名等	学校	校務分掌等
	加藤 美朗	関西福祉科学大学教育学部准教授	太田 正義	校長
	窪田 知子	滋賀大学教育学部准教授	岡本 智	准校長
	山崎 淳	寝屋川市立梅が丘小学校長	吉村 昌己	事務部長
	辻 行雄	一般社団法人 エル・チャレンジ L's College おおさか校長	木村 稔	教頭
			和田 泰英	教頭
	今泉 知之	タスキローレル サービス・マスター事業部 代表者	角尾 将司	首席
	大槻 千春	寝屋川支援学校PTA会長	西田 宜弘	首席・小学部主事
植屋 正美			首席・高等部主事	
		安井 悠子	進路指導主事	
傍聴者	なし			
協議資料	平成30年度「学校経営計画の進捗状況」 地域支援・進路指導・防災について			
議題等	①平成30年度学校経営計画の進捗状況について ②センター的機能の活動状況について ③進路指導の状況について ④防災の取り組みについて			
協議内容・承認事項等 (意見の概要)	<p>(1) 平成30年度学校経営計画の進捗状況について、太田校長と岡本准校長より説明があった。</p> <p>(2) 本校のセンター的機能の活動状況に関して、北河内支援学校相談サポートセンターの取り組み、研修サポート(公開講座)の実施状況、北河内ブロックの取り組み等について、角尾首席より報告があった。</p> <p>(3) 進路指導の状況に関して、平成30年度高等部卒業予定生徒の現時点での進路先等について、安井進路指導主事より報告があった。</p> <p>(4) 防災の取り組みに関して、今年度発生した災害時の対応を振り返り、夏季休業中に実施した防災研修「避難所運営シミュレーションゲーム(HUG)」について、角尾首席より報告があった。</p> <p>(5) 運営協議会委員による協議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>山崎委員から、①教材のデータベース化の目的と②中学部の卒業生の進路について質問があった。それに対して校長より、「①については小学部入学から高等部卒業までの12年間の教育内容の共有のため、②については、入学してくる児童生徒の障がいの状況が軽度多様傾向にあり、中3の段階で将来を見据えて高等支援を受験する生徒がいる、過去に一般高校を受験した生徒がいた、また昨年度末に本校小学部から地域の小学校へ転校という事例があった。」と回答があった。</li> <li>辻委員は「地域の支援教育の専門性の向上に対して、寝屋川支援学校はこれまで進化しながらセンター校として取り組んで来ており、いつまで地域支援を続けられればいいのかという課題があるが、経験年数が少ない先生方が増えている現状からすれば、今後も継続していただきたい。」と述べられた。また、大槻委員は「中学校では支援教育について学校間で差がある。そのために本校を選んでいる障がいの状況が軽度の子どもさんも少なくない。今後も増えていくのでは。」と述べられた。</li> <li>窪田委員から、防災の取り組みの情報の共有化について質問があった。それに対して校長より、「防災への備えの内容が学校の設置環境によって異なっている。本校の取り組みはHP等に公開し発信している。6月の地震を受けて、臨時休業とする基準について北河内の他の支援学校や地域の学校に合わせる形で変更した。」と回答があった。また、今泉委員から本校の台風による被害について質問があった。それに対して校長より、「バスターミナルのテントや体育館の防火扉に被害があったが、児童生徒に危険を及ぼすようなものはなかった。ただ、鉄道の計画運休にどのように対応するかが新たな課題として出てきた。」と回答があった。</li> <li>加藤会長から、①卒業生への支援についてと②居住地校交流について質問があった。①については安井進路指導主事より「在学中に関係機関と顔合わせ・引き継ぎを行い、卒業後1年間ぐらいは教員も関わるが、関係機関との関係ができてくると学校は少しずつ引くようにしている。」と回答があった。また②に関しては、本年度の小学部と中学部の取り組み状況について、西田小学部主事と校長より報告があった。</li> <li>最後に加藤会長が、「学校経営計画の進捗状況について、質問等があったが、概ね肯定的な意見であった。先生方も働き方改革、専門性の向上と言われる中で、しっかりと取り組んでおられる。」と総括された。</li> </ul> <p>(6) 次回の第3回学校運営協議会は平成31年3月19日(火)の9時30分から11時30分に本校図書室にて開催することを確認した。その際、学校教育自己診断の結果を報告し、平成31年度の学校経営計画の基本的な方針について承認をいただく。</p>			